

第1回一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会 議事録

- 1 開催日時 令和4年7月29日（金）午後1時30分～午後3時30分
- 2 開催場所 健康福祉センター（いかまい館）2階研修室
- 3 出席者
【委員】9名、【オブザーバー】2名、【事務局（市長、副市長含む）】11名
- 4 議題
 - (1) 開会
 - (2) 本委員会について
 - (3) 市長あいさつ
 - (4) 委員長の互選
 - (5) 副委員長の指名
 - (6) 議事
 - (1) 一宮地区公共施設再編整備基本構想について（資料2～5）
 - (2) 本年度の検討内容について（資料6～7）
 - (3) 再編整備プランの検討（資料8）
 - (7) その他
 - ・施設整備に関する基本的な考え方（資料9）
 - (8) 閉会

5 議事内容

■(1)開会

事務局より、開会のあいさつ。

■(2)本委員会について

事務局より、本委員会（開催趣旨、委員会設置要綱）について説明。委員の自己紹介。

■(3)市長あいさつ

竹本市長より、あいさつ。

■(4)委員長の互選

	委員より推薦があり、浅野委員を委員長とした。
--	------------------------

■(5) 副委員長の指名

浅野委員長より愛知産業大学の宇野委員を指名

	委員長より指名があり、宇野委員を副委員長とした。
--	--------------------------

■(6) 議事

(1)一宮地区公共施設再編整備基本構想について(資料2～5)

事務局	(資料説明)
-----	--------

(2)本年度の検討内容について(資料6～7)

事務局	(資料説明)
-----	--------

(3) 再編整備プランの検討 (資料8)

事務局	(資料説明)
委員長	前提条件として、庁舎機能と体育館機能をともに継続的に利用できる状況を確保し建替えを進めるということで、3つのパターンを提示しており、庁舎機能と体育館機能の継続利用ができることという前提条件は、外せないということで議論を進めていけばよろしかったでしょうか。
事務局	そのとおりです。

委員長	仮施設やその敷地の確保などもしないということで、本件はこれらの制約・前提条件のもと議論を進めていきます。まず、ご質問やご意見をいただきたいと思います。
副委員長	駐車場については、どのように考えていますか。
事務局	現状の一宮支所の駐車可能台数は 130 台ほどです。整備の工事をするにあたって、一時的に駐車場が狭くなることは考えられますが、なるべく利用者に負担をかけないように進めていきたいと考えています。
委員長	WS に向けて、配置のイメージは本委員会でも方向性を見出し、それを踏まえて WS でさらに揉んでいくという流れを想定しております。先ほど説明があった資料 3 (基本構想) のゾーニングに関して、同じ順番で示しております。
副委員長	基本構想のパターン A の手前に広場があり奥に施設があるという配置は、公共施設としても理想的な配置であると思います。 今回提示されたパターン A は手前の広場部分が駐車場となっており、最後に取り壊された庁舎と体育館部分が更地となって駐車場や広場にあてられているのかなと思いますので、外構の設計の際に、そのあたりの融通をきかせるように、ここで決めてしまわなくてもいいのかなと思います。
事務局	広場を一空間として有効に使えるように考えるということは、貴重なご意見としてお伺いさせていただきました。これら 3 つのパターンはあくまで例示として示させていただきましたので、各パターンにおいて部分的に修正したらより良い配置になる等のご意見もいただけたらと思います。
委員長	先ほどのパターン A の意見については、駐車場と広場を入れ替えた方が良いのではないかということですね。
委員	施設を整備することで近隣の日照を検討されているか、お伺いします。
事務局	大まかに配置パターンを検討しているため、日照等の詳細については今後検討していく予定です。
委員長	考え方として、それぞれのパターンについてプロセス等で惑わされている部分があるとは思いますが、重要な点は、最後の配置で今後数十年と使い続けていくことになりますので、その最後の配置で一番いいものを選択することが重要だと思います。 パターン A は、前面が広場等で空いているので、国道から見たときにランドスケープ的に優れているが、新庁舎が消防施設に隠れてしまい、シンボル性に欠けてしまう点がデメリットであるかと思います。また、(広場を左下にもってきた場

	<p>合) 体育館と広場が離れていることから、防災面として一体的に使いにくいという面があります。代替案としては、体育館を左へ寄せて施設の間に広場を設け、前面部分2ヶ所に分かれて駐車場を設けるといった配置も考えられると思います。</p> <p>パターン B は、施設の配置が左側に偏っておりバランスが良くないが、新施設が前面に出てきているのでシンボル性を果たすことが可能だと考えられます。ただし、設計受託者の設計による意匠性の良し悪しにより、印象が左右されます。駐車場が離れているが、体育館と広場が隣接していることで一体的に使用することができる点は、メリットだと思います。</p> <p>パターン C も同様に配置のバランスが悪く、また消防施設によって新施設が隠れた状態になることも考えられます。支所としても顔は目立たないだろうし、体育館と広場は近いので一体的に使えるだろうが、施設と駐車場が遠い・離れている点に関してはデメリットになると思います。</p> <p>こういったことを総合的に見てどれが良いのかお話ししていきたい、また派生形についてもご意見いただけたらと思います。</p>
委員	<p>資料 8 内の「設計の自由度」についてお伺いしたい。パターン B について、庁舎が3階建て以上になることから、様々な年代の方が利用する施設としては低層の方がいいのではないかと。また、パターン C についてはどのような制約を受けるのか説明していただけますか。</p>
事務局	<p>「設計の自由度」に関しまして、パターン B は現在の庁舎を残したまま、空いているスペースに新施設を建てていくこととなりますので、余剰スペースに建てることを考えると建築面積的に3階建てになる想定です。</p> <p>パターン C の新体育館に関しまして、現在の農トレの事務所部分を先に壊して体育館をつくるという想定で、事務所部分の空いた敷地内に建てなければいけないという制約があります。</p> <p>現在の施設を残したまま、空いているスペースに新施設を建てていくという方法で進めていきますので、そのスペースの関係で制約を受けるということです。</p>
委員	<p>パターン C の制約についてはよく分からないので、もう一度説明していただけますか。</p>
事務局	<p>空いているスペースに新体育館を建てるという制約上、パターン B と比較してスペースが制限されるということです。</p>
委員長	<p>その他、いかがでしょうか。</p>
副委員長	<p>パターン A について、新施設をつくってから体育館をつくるのか、体育館をつ</p>

	くってから新施設をつくるのかどちらですか。
事務局	<p>パターン A については、はじめに庁舎機能が入った施設をつくってから、庁舎棟を壊すこととなります。庁舎機能が継続するように、はじめに庁舎機能が入った施設を建てる方法になっています。庁舎機能というのは、支所機能のことです。現在の敷地内で支所機能を継続していくということで考えておりますので、今の施設を壊す前に新しく支所機能が入った施設を建てるという感じです。</p> <p>また、支所機能の面積は、まだ確定しておらず想定ではありますが、300 m²程度と考えております。</p>
委員	様々な施設が入るということで、施設と駐車場が近い方がいいと思う。
事務局	委員のご発言は課題として認識しており、ゾーニングということで駐車場はひとまとめにしてありますが、身体の不自由な方に対しては施設に近接したものにすなど、設計段階にて十分検討することかと思っておりますので、そのような点には十分に配慮したいと思っております。
委員長	パターン A については、前面の駐車場と広場としている部分に、広く駐車場を設けて、体育館と新施設の間に広場を設けるなど、配置の変更等は可能であるだろうと思っております。また、パターン B や C においても、パターン A に比べて配置を大きく変えることは難しいかもしれませんが、多少の調整はきく可能性はあるだろうと思っております。
オブザーバー	複合施設として整備する中で体育館の制約があることについて、今回、一宮体育館と生涯学習センター、農トレの複数の体育館が集約されて複合施設内に一体化されるということで、現状の体育館機能等の利用を確保できる方向で考えてほしいと思っております。体育館機能について制約を受けるパターン C については、避けた方がよいのかなと思っております。
事務局	新しい体育館施設をどのような施設イメージとするのか、施設規模についてはWS 等にて検討を進めていくので、今回の委員会で示すことは難しいですが、先ほどのスケジュールでお話した通り、次回の委員会ではWS を終え、施設の規模感等についても説明できるかと思っております。制約がある中でも希望や条件に合うものを考えていきたいと思っております。
委員長	今の意見を考えると、体育館に制約が出るパターン C は選びにくいということになるのかなと思っております。
副委員長	個人の所見ですが、パターン A は設計の自由度が高く、様々な条件を踏まえて設計に取り込んでいきやすい、バリエーションも描きやすい、WS での意見の反映

	<p>もやりやすいだろうと感じます。Bは敷地内での駐車場の配置によって施設間のつながりが切れてしまう、Cは体育館の配置がロックされてしまっているが、新施設の配置は他にも検討の余地があるだろうと思います。</p>
委員長	<p>Cの場合は、新施設をつくる際にそこに旧庁舎棟が建ってないといけないので、そこでの制約もあります。</p> <p>事実として、パターン A は自由度が高く、新施設と体育館の並び替えはできないが、完成した状態もいいものになるのではないかと思います。</p>
委員	<p>駐車場の課題も含めて検討していただきたいと思います。</p>
副委員長	<p>新施設と体育館が離れていても、かまわないのでしょうか。</p>
事務局	<p>複合施設だからといって必ずしも一体的にする必要はないと考えています。</p>
委員長	<p>広場に何を求めるのかということが問題で、防災の視点から広いスペース・余剰地のようなものが必要というだけでなく、公園のようになってイベントが開催され人が集まる場所としての意図があれば、新施設と新体育施設の間に配置しておいた方が良さだろうと思います。この点は、WS を通じて住民のみなさんに聞くことが必要だと思います。施設単体のことだけでなく、地域でどういう使い方をしていきたいのか、その考えを取り入れていただきたいです。</p>
委員	<p>個人的な思いですが、国道 151 号一宮バイパスが完成したら前面の国道の交通量は少なくなるのかもしれませんが、国道沿いに施設を置きたい気持ちを捨てられません。国道側が表とすれば、体育館や駐車場は裏へもって行って、表側に象徴となる建物が建つといいなと思います。なので、パターン B がいいかなと思います。</p>
委員長	<p>要するに、道沿いに象徴的な建物を置くことで通りの賑わいに貢献できるのではないかということですね。</p> <p>これまで出てきた意見をまとめますと、パターン A の設計は非常に自由度が高く、今後の WS 等を通じて出たきた意見を組込んでいきやすそう。ランドスケープ的に敷地全体を有効に活用でき、集約され拠点施設となることを考慮しても良い配置と言える。パターン B は、新施設が 3 階建て以上になる可能性はあるが、施設そのものが通りの顔・ランドマークとなることが考えられる。パターン C は、新体育館の配置が決まっているため、設計の自由度が低い。</p> <p>以上をもって、事務局の方で整理していただき、WS の方へ引き継いでいただきたいと思います。いずれにしろ、これらゾーニングは新施設の将来像に大きく影響する問題だと思います。</p>

副委員長	パターン A であれば、様々なバリエーションが考えられ、今後の可能性や検討余地があるという点でよいと思います。
事務局	<p>様々なご意見ありがとうございます。</p> <p>いただいた意見を踏まえたパターンの修正をし、WS の日程を考慮すると来週中には委員のみなさんへ修正案示したい、そして、再度意見をいただければと思います。賛否両論あるかとは思いますが、最終的には 1 つにまとめていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。</p>

■(7) その他(資料9)

事務局	(資料説明)
-----	--------

以上